



「SCマンスリーまつばら」は、世界基準の安心・安全なまちづくりセーフコミュニティについて知っていただくための連載です。

子育ての安心・安全は「親子の絆づくりプログラム(BPプログラム)」から

0歳児を初めて育てている親のための仲間・絆・学びのプログラム

BPプログラムとは

▼問合せ 子ども未来室

核家族化がすすみ、孤立して子育てをしている親がたくさんいます。孤立は不安やストレスの最も大きな原因です。BPプログラムは、親同士をつなぐことを目的に、0歳時期のしっかりとした「親子の絆」をつくることを大切にしています。



和やかな雰囲気の中で、自分の子育ての喜びや困りごと、親としての迷いなどを話し合いながら、これからの子育てに必要な知識を学ぶ、参加型のプログラムです。
 対象は、2〜5カ月の第1子を育てている母親と赤ちゃん、毎週1回連続4回の開催で、定員は15組〜20組です。

子どもの発達をベースにした「少し先を見通した子育ての知識」を学びます。一方向の知識の提供だけでなく、参加者同士が安心して話し合うなかで、子育ての知識やスキル、親の役割などを参加者同士で学び、深めます。



市がBPに取り組みきっかけ

子育て支援センターができて22年になり、市内に5カ所の子育て支援センターと5カ所のひろばがあります。子育て支援センターが松原市に出来て以来、親子で一緒に遊ぶ会や講座、公園での事業などさまざまな取り組みをしてきました。中でも赤ちゃんの参加が多くなり「1日どうすごしたらよいかわからない」「どうやって遊ぶのですか」など、たくさん相談を受けることも多くなりました。それなら、1歳までの赤ちゃんの集まる会を作ろうと、赤ちゃんと一緒に遊ぶ会として親子の絆づくりBPプログラムを始めました。

▼BPプログラム参加者(組)数



【参加者の感想】

- 完璧でなくてよいこと、子どもと一緒に楽しんだり学んだりして親になっていけばいいと分かったので気軽に接せるようになった。
- 周りのお母さんと同じような事も多くて、子育てに余裕がもてた。
- 赤ちゃんをもっとさわるスキップを増やすようにした。
- 親になって初めてのことでただでしたけど、完璧にやらなくていいんだなと肩の力を抜くことができた。

▼申込み・問合せ

BPプログラムについて、広報、マタニティクラス、こんにちには赤ちゃん事業、4カ月健診などお知らせしています。詳細は、松原市子育て支援センターへお問い合わせください。

◎子育て支援センターのびのび ☎333-6977

◎子育て支援センターわくわく ☎333-56119

◎子育て支援センターあいあい ☎332-8760

